
忍色のコルダ

下手礼

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

忍色のコルダ

【Nコード】

N3860T

【作者名】

下手礼

【あらすじ】

忍たまX金色のコルダの思うままに書き連なる駄文達。

コルダからは香穂子（及びリリ）のみ・・・

コルダ（2アンコール）終了の世界から忍たま世界へ連載の都合上、誰とも恋人関係にはなっていません。

Okな方はお読みくださいませ・・・。

金色乃奏天女の段：序

物凄く短いです。

閑静な住宅街を特徴的な紅の強い綺麗な髪を
靡かせて歩く少女は、この街にある『星奏学園』《せいそうがくえ
ん》、
普通科の紺色の制服を纏い両手にはバイオリンケースと大きなバッ
ク。

彼女は、日野香穂子。

朝、母親からクリーニングに出されていたコンクール用のドレス
が出来上がるから
取りに行つて来いと言い渡されたその帰りである……。

彼女は、学園の他この街ではちょっとした有名人だ。

星奏学園は、音楽で将来を目指すエリートたちが集う特殊な学科である音楽科。

進学及びスポーツに特化した普通科と音楽科の2つの学科があるのだが

その中で、普通科でありながらコンクールに出場し優勝。

学園の分裂の危機を救うためにコンサートを中心になって開催。理事長を納得させる演奏を行い見事にその危機を救ったのだった。

今度は、その統率力と演奏力に魅せられたのかオーケストラのコンミスに抜擢されて成功させる等。

輝かしい経歴を持っているが、音楽を司る妖精「リリ」が見えてしまったことが事の始まりで……..
バイオリンを持ったことすら無い素人から涙ぐましい努力という努力を重ねた結果だろう。
彼女として今は大好きな音楽に巡り合わせて貰えたので感謝している。

そんな彼女は溜息をつく、空を見上げて もう一回息をつく。

「何も、全着ドレスをクリーニングに出さなくてもいいのに・・・
今日は天気が良いから臨海公園で
練習しようと思っていたのになぁ・・・。」

そんな事を香穂子がつぶやけば、きっと母親はこう切り返すだろう。
『備えあつて憂い無しって言うでしょ?』と。
確かにそうなのだが・・・。

「仕方ないか・・・ 今日、楽器屋さんに行って楽譜とCD見て
帰ろう。」

そう呟くと、足を楽器屋が立ち並ぶ通りへと向けるのだった。
それは、いつもの変わらない彼女の日常だった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3860t/>

忍色のコルダ

2011年10月9日02時47分発行